



公益社団法人日本語教育学会
明日のための学びの場
(通称:あしたば)

オンライン開催
(ZOOM)
要事前申込



<https://www.nkg.or.jp/>

2026年 8月22日(土) 14:00~16:00 (JST)

企業の言語学習プログラムを どうデザインするか：

多言語・多文化組織メルカリにおける
CEFRの活用と「歩み寄り」の実践



講師：親松 雅代 氏

14:00~15:00 親松氏ご講演
15:00~15:30 参加者同士の意見交換
(ブレイクアウト・ルーム)
全体共有
15:30~16:00 質疑応答

株式会社メルカリ Organization & Talent Development /
Language Education Team所属。

国際物流会社コピーエス・ジャパン株式会社を経て、
2013年に日本語教育の道へ。2018年メルカリ入社、日本
語学習プログラムとスピーキングテストの開発・実践に従
事。現在は従業員の英語教育、日本語教育、「やさしいコ
ミュニケーション」トレーニングのプログラムマネジメン
ト、Learning & Development、そしてリーダーシップ開
発に携わる。著書に『組織文化をつくる言語戦略』（三修
社）がある。

日本語教育は、語彙や文型を習得するためだけのものではありません。学習者が日本語を使い、社会の中で他者と関わりながら行動していく力を育む営みです。学習者が日本語を使って具体的な課題を遂行していく場は、レッスンの中ではなく、人と人が関わり合う職場や地域社会、日常のコミュニケーションの中にあります。このように学習者を社会の中で行動する存在として捉えるとき、コミュニケーションは学習者だけの努力に委ねられるものではなくなります。周囲の人々もまた、複言語能力を活かしながらことばを調整し、相手に歩み寄ることが求められます。多文化・多言語の環境においては、コミュニケーションの責任を一方だけが負うのではなく、双方で分かち合うという考え方が欠かせません。本セミナーでは、株式会社メルカリで言語教育に携わる方を講師に迎え、CEFRの理念に基づき、学習者を「社会的存在 (Social Agent)」として捉えた教育プログラムをどのように設計し、現場に実装してきたのかを紹介します。さらに、その実践が職場における成果にどのようにつながっているのかを手がかりに、これからの日本語教育のあり方を考えます。学習者と周囲の人々がともに歩み寄るという視点から、多文化共生社会において日本語教育が果たしうる役割について考える機会とします。

こんな方におすすめ

日本語教育に携わっている方
日本語コースのプログラムを
作成する方
CEFRの活用に関心のある方

参加費

会員
1,000円
非会員
1,500円

定員

80名
定員になり次第
締切

申込期限

2026年
8月15日
(土)

申込方法

2枚目の注意事項をご確認の上、
日本語教育学会ウェブサイト
「マイページ」から事前申込
※非会員の方もマイページ登録をしてお申し込みとなります。

問合せ先

公益社団法人日本語教育学会(チャレンジ支援委員会)
TEL :03-3262-4291(平日9~18時) E-mail:challenge@nkg.or.jp



公益社団法人

日本語教育学会

Association for Japanese Language Education

企業の言語学習プログラムをどうデザインするか： 多言語・多文化組織メルカリにおけるCEFRの活用と「歩み寄り」の実践

ご参加に関する注意事項

本催しは オンラインでの開催 となります。

- 一度ご納入いただきました参加費の返金はいたしませんので、予めご注意ください。マイページでのお申込み法については[こちら](#)をご覧ください。
- この催しはビデオ会議システム[Zoom](#)を使用して実施します。
- 当日の接続URLやパスワード等につきましては、開催日近くになりましたら、改めてメールにてご連絡いたします(8月20日頃配信予定)。
- 当日のみの配信で、後日の動画配信はございません。あらかじめご了承ください。
- 各自で事前にZoomを使用できる環境をご準備ください。なお、ご参加の前に必ずお使いのZoomソフトやアプリケーションを最新の状態に更新いただきますようお願いいたします。参加者ご自身のパソコン環境およびインターネット接続環境に起因するトラブルに対しては、学会として責任は負いかねます。また、Zoomの一般的な操作についてのお問合せには対応できかねますので、あらかじめご了承ください。
- 参加者による受信映像の録画・録音、画面キャプチャを禁止します。
- 参加者は、講演中は、基本マイクオフ(ミュート)、カメラオフでお願いします。質疑応答の際は、可能な限り、マイクオン、カメラオンでの参加にご協力ください。
- 複数の端末を使用して本催しに同時に参加することはご遠慮ください。Zoomのミーティングに参加するためのURLおよびパスワードの情報は申込者のみにメールで連絡いたしますので、絶対に他の方に教えないでください。
- 当日はマイページにご登録いただいているお名前を表示の上でご参加ください。登録名にて参加者のご入室を確認いたします。
- 円滑な進行の妨げとなる行為が見られた場合、主催者によってミュート操作を行ったり接続を切断したりする可能性があります。また、ビデオ会議システムZoomや、主催者の通信環境等の当日の予期せぬトラブル等により、プログラムを予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

以上